

1 まちづくり政策（経済部関係分）

政策 2  産業	<p><b>政策展開の方向性</b></p> <p>北海道の大都市圏に位置する優位性を生かし、さらなる産業の発展を目指して、次のように取り組みます。 都市と農村の調和を図り、都市近郊型農業を推進します。 また、企業の誘致や多分野における連携などにより、商工業の振興を進めます。 さらに、民間・行政が連携して、えべつの魅力を生かした観光・物産の振興に取り組みます。</p>
	<p><b>令和8年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）</b></p> <p><b>2-（1）都市近郊型農業の推進</b></p> <p>第5次江別市農業振興計画に基づき、農業経営の安定化、地産地消の推進、持続可能な農村環境づくり及び農畜産物の高付加価値化を目指します。そのために、令和8年度は、次の取組を実施します。 ・生産性の高い安定した農業経営を実現するため、令和6・7年度に実施したスマート農業推進検討事業の結果を踏まえ、情報通信基盤を整備した上で、スマート農業に関する普及啓発活動の強化や産学官の関係機関連携を推進するとともに、機械導入支援により、スマート農業の地域実装を促進します。また、道央農業振興公社やJA道央等と連携した担い手の育成及び国・道の制度を活用した新規就農者への各種支援を行います。 ・江別の農業に対する理解を深め食材への安心感を育むため、都市と農村の交流センター「えみくる」の活用及び市内大学との連携により、小中学生を対象とした食育事業に取り組みます。また、都市と農村の交流事業において、生産者団体が実施する収穫体験ツアーや直売所のPR事業などに対し補助を行い、生産者と消費者の結び付きを強め、地産地消を推進します。 ・持続可能な農村環境づくりのため、市内大学や関係機関と連携しながらスマート農業技術の活用を推進するとともに、国・道の事業を活用した基盤整備を推進します。また、鳥獣による農作物への被害対策を推進するため、駆除効果の高い春先捕獲を強化するとともに、市内大学と連携しながら、農業者及び猟友会とワークショップ等を開催し、当市における最適な鳥獣対策を検討します。 ・農畜産物や加工品の高付加価値化及びブランド化を推進するため、えみくる内のテストキッチン活用促進、加工品販売イベントの開催支援に加え、江別産農畜産物や加工品をふるさと納税返礼品として登録することにより、道内外へのPRに努めます。</p> <p><b>2-（2）商工業の振興</b></p> <p>・食関連産業の振興を図るため、事業者の設備投資や販路拡大に向けた取組を促進します。そのために、条例に基づく立地補助制度により設備投資を支援するほか、商品開発や販路開拓などのマーケティング活動の後押しとして、催事出展、商談会や相談会等の周知・案内、バイヤー向け「江別産品リスト」の制作・配布等を行います。さらに、海外販路開拓等促進補助金を活用し、海外市場への展開を目指す企業を支援します。 ・企業立地の促進を図るため、市の特性や優位性を十分に生かし、企業ニーズを踏まえた誘致活動と既存立地企業へのフォローアップを通じて競争力や生産性の向上を促します。そのために、条例に基づく立地補助制度やサテライトオフィス設置推進補助金を活用し、企業の新規立地及び既存立地企業を支援します。また、インフラ未整備である「旧陶芸の里用地」や地域未来投資促進法に基づく「重点促進区域」への立地を促進するため、新たに事業者向け合併処理浄化槽の設置費用に対する補助金を創設し、新規立地を支援します。 ・経済関係団体や大学・研究機関等と連携し、中小企業の経営の充実と地域産業の発展を促すため、令和8年度は、物価高騰等の影響で業況が悪化した中小企業の経営安定化と地域経済の活性化を図るべく、地域商品券の発行や江別商工会議所・金融機関と連携した各種融資制度の運営に加え、市内企業・団体による経済活性化のためのイベント開催や商品開発等を支援します。 ・商店街を取り巻く環境変化を捉え、地域特性を踏まえた個性的で魅力ある商店街づくりを進めるため、令和8年度は、地域住民のコミュニティの場としての機能強化や商店街の維持継続を目的に、商店街が取り組む地域課題の解決・賑わい創出に関する活動、情報発信力強化事業を支援するとともに、江別の顔づくりを推進する商店街等実施事業も支援することで、商店街の活性化を促進します。 ・就業機会の確保や職務能力の向上に向けた支援を行うことで、企業における人材確保や求職者の職場適応を促し、経済・社会の変化に応じた就業環境の充実を進めます。令和8年度は、総合的就労相談施設「ワークサポートえべつ」内の「江別まちなか仕事プラザ」において、就労相談や求人情報提供のほか、合同企業説明会等を行い、女性・シルバー世代を中心とする求職者と市内企業のマッチングを進めます。また、ワークライフバランス推進など企業の先進的な取組を紹介し、市内の就業環境の充実を図るとともに、企業の人材確保に繋がります。</p>

2-(3) 観光による産業の振興						
<p>第2次江別市観光振興計画に基づき、地域資源の有効活用、誘客・周遊の促進、江別産品の認知度向上を目指すため、令和8年度は、次の取組を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・江別市の認知度向上と再訪・周遊促進を図るため、食や農、日本遺産・北海道遺産である「江別のれんが」、道内最大級のやきものイベントである「やきもの市」、自然や景観など、当市が有する多様な地域資源を最大限に活用した各種イベント、プロモーション、SNS発信等を関係団体と連携して実施します。</li> <li>・一般社団法人えべつ観光協会が、民間の柔軟な発想により当市が有する観光資源を有効に活用し、組織強化と自走化に向けた取組を進め、観光推進体制の中心的役割を担えるよう、補助金の交付や地域おこし協力隊の活用等により支援します。</li> <li>・観光の入口となる拠点形成のため、江別アンテナショップGET'SIにおける観光案内、各種イベント実施、SNS活用等を通じて、観光・物産関連の情報発信拠点としての機能強化を図ります。</li> <li>・近隣市町村、石狩振興局及び空知振興局、観光関連団体等が取り組む広域事業への参画により、江別市の魅力を国内外にPRし、観光誘客につなげます。</li> <li>・江別市の観光に関する最新情報等を共有できるようなプラットフォームを構築し、関係機関の連携強化と一体感ある観光施策の実施に取り組みます。</li> </ul>						
政策の成果指標	単位	(初期値)	R6年度	R7年度	R8年度	目標
農産物等販売実績（JA道央江別市分のみ）	百万円	4,976	5,388			↗
市内に働きやすい環境が整っていると思う市民割合	%	30.7	32.7			↗
製造品出荷額等	百万円	89,150	89,887			↗
観光入込客数	人	1,584,938	1,674,010			↗
経済部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
1 経営体あたりの平均経営面積	a	2,101	2,084			→
えべつの農産物加工品認定数	件	8	6			→
農村環境の保全に取り組む団体数	件	9	9			→
グリーンツーリズム関連施設の利用者数	人	622,025	667,555			→
「企業誘致推進事業」 誘致により立地した企業・事業所数	社	0	1			↗
「企業立地等補助金」 補助金交付件数(累計)	件	40	46			↗
市の就労支援事業を通じて就職できた人数	人	135	179			↗
主要観光施設の入込客数	人	355,083	415,633			↗

政策 4 安全・安心	政策展開の方向性						
	<p>交通安全や防犯活動の推進、生活衛生環境や冬期生活環境の充実などを通じて、安全で快適な社会環境を築いていくとともに、地域防災力の向上や消防・救急体制の充実を図り、災害に強く、誰もが末永く安心して住み続けられるまちづくりを進めます</p>						
	<p><b>令和8年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）</b></p>						
	4-(1) 安全な暮らしの確保						
<p>・消費者被害に遭うことなく安心して暮らせる社会を目指し、令和8年度は、消費生活相談や消費啓発講座を実施するほか、消費者被害防止ネットワーク会議の開催等により関係機関と連携し、消費者被害の未然防止に取り組めます。</p>							
政策の成果指標	単位	(初期値)	R6年度	R7年度	R8年度	目標	
安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合	%	83.9	83.6			↗	
経済部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況							
「消費生活相談事業」 消費者被害救済件数（経済的被害）	件	129	105			↘	

政策 5  都市生活	<b>政策展開の方向性</b>						
	計画的な市街地整備による機能的な都市づくりを進めていくほか、安全で快適な道路環境の確保と公共交通の活性化などによる交通環境の充実を図るとともに、デジタル技術などの活用による市民サービスの利便性や、行政事務の生産性の向上に取り組むことで、全ての市民が暮らしやすく、いつまでも住み続けたいと思えるまちづくりを進めます。						
	<b>令和8年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）</b>						
	5－（1）市街地整備の推進						
	・かわまちづくり計画に基づき、河川空間の賑わいを創出するため、国と共同で千歳川堤防及び旧岡田倉庫周辺の整備を進めます。						
	<b>政策の成果指標</b>		<b>単位</b>	<b>(初期値)</b>	<b>R6年度</b>	<b>R7年度</b>	<b>R8年度</b>
市街地整備に満足している市民割合（都市機能、公園、上下水道）		%	80.0	79.6			↗
経済部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況							
「かわまちづくり事業」 かわまちづくり協議会の開催回数		回	2	1			→

## 2 えべつ未来戦略（経済部関係分）

戦 略	■具体的施策 「関連事業」（担当課）
【戦略1】 子どもが主役のまちをつくる	
【戦略2】 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける	
【戦略3】 みんなの働きがいと、元気な経済をつくる	① 企業立地の促進 「企業立地等補助金」（企業立地課） 「企業誘致推進事業」（企業立地課） 「未利用地活用推進事業」（企業立地課） ② 就業環境の充実 「企業と人材のマッチング支援事業」（商工労働課）
【戦略4】 地域から地球温暖化防止に挑む	
【戦略5】 デジタル技術で住みよい明日を切りひらく	② 農業経営の安定化 「スマート農業推進事業」（農業振興課） 「地域農業経営安定推進事業」（農業振興課） 「スマート農業機械導入促進事業」（農業振興課）

## 3 経済部の資源

		実 績		予算額		
		—	—	令和6年度	令和7年度	令和8年度
歳出予算額 (千円)	一般会計 (A)			2,292,342	2,359,187	2,226,177
	特別会計 (B)			0	0	0
	合計 (A+B)	0	0	2,292,342	2,359,187	2,226,177
正職員人件費 (千円)	人工 (a)			29.00	29.00	30.00
	平均単価 (b)			7,695	7,904	8,416
	人件費 (a×b)	0	0	223,155	229,216	252,480
総 額		0	0	2,515,497	2,588,403	2,478,657